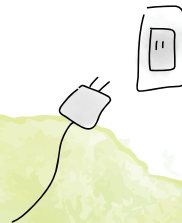
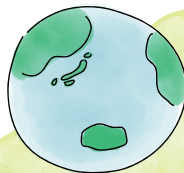
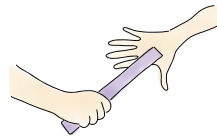
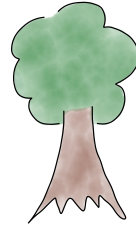
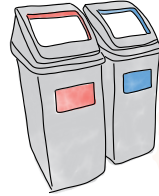


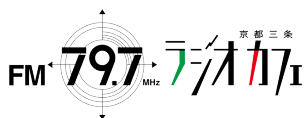
暮らしのエコ川柳!

入賞・優秀賞作品集



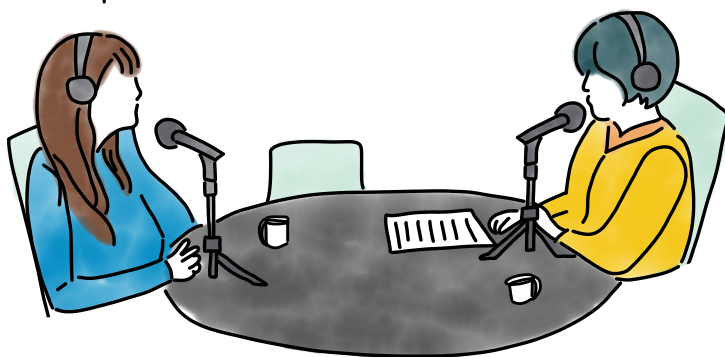
暮らしのエコ川柳！

入賞・優秀賞作品集



はじめまして。
京都三条ラジオカフェです。

「暮らしのエコ川柳！」
お楽しみください。





はじめに

京都三条ラジオカフェは日本で初めて特定非営利活動法人が運営するコミュニティ放送局として2003年に開局いたしました。開局準備当時は地球温暖化防止京都会議で「京都議定書」が採択され、環境意識が高まった時期でした。開局時から取り組んだ環境番組は今も大事なテーマとして継続的に放送しております。

今年度は環境省のクールチョイス事業を京都市との共催で実施いたしました。その一つに「エコ川柳・標語募集」大会があります。小学生の部、中学生・高校生の部、大学生・一般の部の三部門をそれぞれ設定。全国から1251作品のご応募がありました。身近な暮らしのヒントが込められた作品の数々、すべてをここに紹介することはできませんが、京都市長賞、SDGs・レジリエンス賞、京エココロジーセンター賞、京都新聞賞、大垣書店賞、各賞の受賞作品および各賞ノミネート作品を優秀作品として掲載いたします。

特定非営利活動法人京都コミュニティ放送 理事長

鎌田 智広



目次

はじめに	2
京都市長賞	4
SDGS・レジリエンス賞	6
京エコロジーセンター賞	8
京都新聞賞	10
大垣書店賞	12
大学生・一般の部 優秀作品	14
中学生・高校生の部 優秀作品	15
小学生の部 優秀作品	16
おわりに	17

京都市長賞

賞

あかるすぎ
でんきをけして
はやくねる

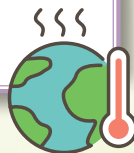
たっちゃん



賞

温暖化
未来の命を
奪ってる

ハムカツ



賞

今日もエコ
京都でええコト
ええ古都やん

コトブキ



小学生の部

中学・高校生の部

大学生・一般の部

京都市長賞 総評コメント

京都市長 門川 大作

1、200件を超える応募の中から見事、市長賞を受賞された皆さん、おめでとうございます。

世代の異なる3つの部門の受賞作品からは、身近な行動にこめた未来への思いや、地球温暖化に対する危機感がしっかりと伝わってきます。

四季折々の魅力が溢れ、伝統文化が人々の生活に息づく京都のまちも、地球温暖化の影響を受けています。地球環境を守ることは、今を生きる私たちだけでなく、将来の世代が夢を描ける豊かな京都を実現するために不可欠なもの。

京都市では、「気温の上昇を1・5℃以下に抑える」という世界共通の目標達成に貢献すべく、CO₂の削減にも資するエコなライフスタイルへの転換を、市民の皆様と呼び掛けています。

皆様の普段のお取り組みが積み重なれば、目標達成への大きな力となります。持続可能な京都の、地球の未来のために、これからも共に歩みを進めてまいります。

SDGs・レジリエンス賞

賞

地球から
いっしょに
ゴミをへらそうね

三日月



賞

カメさんも
プラスチックは
食べたくない

あわび



賞

この電気
借りているんだ
地球から

菩提寺太郎



大学生・一般の部

SDGs・レジリエンス賞 総評コメント

レジリエント・シティ京都府統括監 藤田 裕之

今回、エコ川柳の企画において、SDGs・レジリエンス賞を設けていただきました。

エコとSDGs・レジリエンスは、とても近い関係にあると思いますが、大学生・一般の部の菩提寺さんの作品は、地球から借りているという視点が秀逸です。電気だけでなく、私たちの生命も含めて、地球から借りていると言えるのかも知れません。ややもすると、地球のために何かしてあげるといった感覚に陥りがちですが、私たちも地球の一部だと言っことを忘れてはなりません。

中学生・高校生の部のあびさんの作品は、カメラさんの気持ちになつて訴えています。私たちが何気なく捨てるプラスチックごみが、遠く離れた海洋で過ごす動物にも深刻な影響を与えていることを考えさせてくれました。

小学生の部の三日月さんの作品は、ゴミを減らすことの大切さを説いてくれています。ゴミを減らすことと同時に、そもそもゴミを出さないことの大切さも考えたいですね。

レジリエント・シティ推進事業

<https://www.city.kyoto.lg.jp/menu5/category/197-12-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

京エコロジーセンター賞

賞

エコバック 持ってないなんて 言わないで

まこ



賞

れいぞうこ いれっぱなしは 食ロスに

ごくふつうのアナグマ



賞

買い物は いる物いる量 いる時に

七転び早起き



小学生の部

中学・高校生の部

大学生・一般の部

京エコロジーセンター賞 総評コメント

京エコロジーセンター館長 新川 達郎

エコ川柳を楽しく読ませていただきました。いずれもエコロジーの考え方が幅広く定着していることを実感させられる作品ばかりでした。若い方たちにも環境への配慮がしっかりと根付いていることもよくわかりました。いずれの作品も川柳らしく日常の暮らしの機微に触れながら、温暖化対策や循環社会など様々な環境に関する課題を詠み込んでいただきました。

さて、「京エコロジーセンター賞」は優れたエコ川柳の中でも、「生活に身近であるもの」を選考基準としています。応募いただいた作品の全体を通じて感心したのはエコな日常生活のための要点をしっかりと把握しておられることでした。そして、大切にしたい点を日々の暮らしの中で実践に結び付けて、それをわかりやすく詠んでいただけました。どれも素晴らしい作品ばかりだったので、受賞作品の選考に当たり、日常生活に根差したエコな日々の実践を川柳らしく表現した楽しい作品という観点を重く見ました。

京エコロジーセンター

<https://www.miyako-eco.jp>

京都新聞賞

賞

エコマーク 意味知らないと 意味ないよ

ヨーハー



賞

ポイ捨ての ボトルは残る 400年

鳩子



賞

デキる母 断捨離よりも リメイクし

K・U



小学生の部

中学・高校生の部

大学生・一般の部

京都新聞賞 総評コメント

京都新聞文化部長・論説委員 松田規久子

台湾の1丁担当相として知られ、その手腕と言動が常に注目されるオードリー・タン氏によると、人に行動してもらったための秘訣は、透明性とユーモア、誠実さや共感だそうです。環境問題を考える上で重要な視点だと思いませんか。そして、未来の環境に関する正しい情報や知識を、クスッと笑わせる言葉で端的に表すエコ川柳が狙うところもそこではないでしょうか。

「断捨離」も必要なことかもしれませんが、できれば、より物を慈しみ大切にするリメイクを試みたい。ペットボトルを見るたびに廃棄物の問題や地球への負荷を考えてほしい。エコマークの意味を考えることで、自分のくらしや環境問題にもっと関心をもってほしい。そうしたい思いで、作品を選考しました。エコ川柳が、人びとの環境への意識や行動の変革につながることを、願っています。

京都新聞

<https://www.kyoto-np.co.jp>

大垣書店賞

賞

小学生の部

ぶらぶらと 歩こか 車 やめとこか

とほろじー



賞

中学・高校生の部

リサイクル 次の人への プレゼント

夏和



賞

大学生・一般の部

意識することではじまる 恋とエコ

さごじょう



大垣書店賞 総評コメント

大垣書店グループ代表 大垣 守弘

受賞者のみなさん、おめでとーございませう。

日常のふとした瞬間を切り取った川柳・標語の17文字の世界。大垣書店賞は言葉の美しさを感じられるものをテーマに選考させていただきました。松永さんの作品は、「恋」と「エコ」、二つの言葉のコントラストが鮮やかで印象に残りました。並べることで「エコ」が自分事で大切なものに置き換えられ身近に感じられます。

細江さんの作品は、プレゼントする時のわくわく感が伝わってくるようです。ご自身もプレゼントすることが好きなのでしょうね。思わず誰かに小さなプレゼントリサイクルをしたくなるような一句です。

小峯さんの作品は、リズムがよく何度も繰り返し言いたくなるようなフレーズになっていて、お母さんやご家族と二人で歩いているのでしょうか。二人で会話をしているような情景が目には浮かびました。

どの句も、詠んだ後思わず頬が緩んでしまうような心がほっこりする作品ばかりで、選考しながらも楽しい時間を過ごさせていただきました。

大垣書店

<https://www.books-ogaki.co.jp>



大学生・一般の部 優秀作品

親を真似 身に付いてゆく エコ意識

もふもふ

エコ素材 地球に還る ものづくり

渡辺柳山

足裏で 地球とタッチ ノーカーデー

夢追い人

電車にも 詳しくなった エコ移動

エルエル

汚さない 世界の海と 出会う川

村上の大将

清流が 濁流となる 温暖化

聡太

SDGs 先ずはポイ捨て 禁止から

中年やまめ

一手間を かけて 地球のSDGs

またあ

生ゴミを 野菜に化かす 愛菜家

八尾のひらりん

ケースバイ ケースのケース リサイクル

お酢

雨水貯め 打ち水緑の カーテンも

ジジジミー

その紙を つくった時間 半世紀

echelon

残したら 持ち帰る君 惚れなおす

榮壽

エコメンが イケメンよりも いま流行

日向

エコキュート やってるあなたが so cute

ムーミン一族

節電の 街にきらめく 天の川

各下奈磨江

もみじ手が 描く地球は 花目線

ルッコラ

照明を 落として浮かぶ 月明かり

ターキー

後世に きれいな地球 プレゼント

付いている！付いている！

京都への 修学旅行 学ぶエコ

らくちゃん



SAVE OUR PLANET



中学生・高校生の部 優秀作品

排気ガス それは未来の 廃棄物

eco

五大洋 プラスチックが 大嫌い

紗友理

さこうさえ かえてしまうの にんげんが

コダマツチヨ

今日から あなたも私も 節電し隊

尚樹

最近の 一番の相棒 エコバック

S2

節電は よりよい未来の 第一歩

ニコラス

出る前に 電気のかくにん スイッチオフ

フーミン

エコバッグ カバンに入れて 出かけよう

有紗

食べ残し 食品ロスは もったいない

新咲

傷つけない 環境生き物 人の手で

莉心

ゴミ減らす 未来のための 第一歩

オナキーン

with エコで ecosystemを 守りたい

紀貫之

海のゴミ それで命が 削られる

げん

特技欄 迷わずに書く 「ゴミ分別」

おさかな

エアコンを つけて寝る前 切りタイマー

唐津みかん

つくろうよ フードロスない 食事をさ

りさ

マイ箸を 広めていこう 私から

莉子

また捨てた 使わないなら 買うなよな

海音

気にかけて！ インスタ映えより 食品ロス

嘉人

捨てちゃうの？ その紙のうら 真っ白だ！

おしゆしだよ

世界一 高い山は ゴミの山

愛恩

車より 自転車で風 感じよう

こなつ

寄付しよう 要らなくなった 洋服を

さくら

ビニール袋より、おしゃれなエコバック

リズム

電気は有限、元気は無限、どう使うかはボク次第

然





小学生の部 優秀作品

海がめの おなかの中が ごみだらけ

さわやん

お出かけだ 家族全員 自転車で

暖

温暖化 地球の寿命 ちぢめてる

さつ子さん

地球から ごみを減らそう 3R(さんあーる)

ポテト

リサイクル かざりある資げんを 守ろうよ

いくつびー

お下がりは 妹がきる リユースだ

まゆみ

エコバック これもいいかな マイバック

やのちゃん・あつつん

電気水 つけっぱなしは やめましょう

空

エアコンの 設定温度に 気を付けよう

一真

SDGs みんなで守ろう 地球の未来

ちせ

よみがえれ 地球に やさしいリサイクル

めい

頑張ろう 毎日続けて エコライフ

彩葉

すいとうを 持ち歩くのが ふつうです。

ここはつびー

リサイクル 分別したら 海きれい

ゆつきゅん

シャンプーや リンスの時は 水止めよう

いろつび

ゴミ減るね マイストローや マイバック

Fumi

ポイ捨てで 魚のみんが しんじやうよ

るか

食べのこし のこしひとつで ごみのやま

もんふじもん

ポイ捨ては 地球の環境 汚すだけ

もち

考えて そのごみ どこにすてるのか

ゆゆ

町中に エコバックの花 咲かせよう

うえちゃん

聞こえてる 森や地球の 叫び声

まよ

その一口 食べ残したら ゴミになる

玲亜

水筒を 必ずボクは 持ち歩く

律誠

そのコピー ほんとに必要 考えよう

チヨベリグ

みんなの 一歩は地球の笑顔がんばろう

フツチー

みんなの地球守るため協力しあいがんばろう

ニコちゃん

響け！ エコのコエ*

* (エコノコエは、回文)

晏

おわりに

「環境省 coolchoice 事業」を受託し、「コミュニティ放送局として、ゼロカーボン社会を目指す広報活動を行うにあたり、ラジオ放送を中心に、地域連携での取り組み、オンライン活用など様々な企画を実践いたしました。

その一つが「エコ川柳・標語」募集大会です。難しく捉えがちな環境問題を、より身近に感じてもらうと企画いたしました。嬉しいことに、京都のみならず全国の幅広い層の皆様からのご応募作品が届きました。編集作業は、作品に「なるほど」「そうそう」など頷きながら思わずにっこり、驚いたり楽しんだりの貴重な時間となりました。

入賞作品は電子ブックだけでなく、ラジオ番組「暮らしのエコ川柳！」でもご紹介いたしております。ラジオ音声もどうぞお聴きください。

最後になりましたが、ご応募いただきました皆様、本当にありがとうございました。

各賞を選定くださった皆様、心より御礼申し上げます。

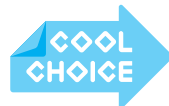
電子ブック 編集・製作チーム一同

※電子ブックのリンク先 (シェア大歓迎！)

<https://radiocafe.jp/blog/2022/01/20/ecosenryu-digital/>
電子ブックはPDF ボタンをクリックするとダウンロードできます。

※ FM79.7 番組「暮らしのエコ川柳！」

※環境省 coolchoice



【環境省 cool choice 事業】

「暮らしのエコ川柳！」入賞・優秀賞作品集

2022年1月15日 発行

発行元

特定非営利活動法人京都コミュニティ放送

[愛称] 京都三条ラジオカフェ FM79.7MHz

京都市中京区寺町三条下ル永楽町224 とーべえビル303

info@radiocafe.jp

<https://radiocafe.jp/>

表紙デザイン 西村遥加

デザイン・編集

株式会社大垣書店
